

SAPPORO



Microsoft

○包括連携協定締結の目的

札幌市の行政サービスの効率化・高度化、スマートシティの取組や地域産業のデジタル化を進めるにあたり、Microsoft365(以下、MS365)のソリューションを効率的に活用し、既存のアナログな業務フローを見直すとともに、市民目線に立った行政サービスの創出・提供や地域産業の活性化について、産官相互の連携と協力のもと実現を目指す

主な取組

1 住民目線で実現するDX推進

市民サービスを『早く』、『正確』に届けるための庁内DXを強力に推進。

- (1)DXを推進する庁内組織『センター・オブ・エクセレンス(CoE)』の立ち上げ
- (2)デジタル・ワークスタイルの推進
- (3)ローコード開発による身近な業務のDX

2 データ駆動型スマートシティの実現

データや先端技術を活用したまちづくりの検討、研究。

3 デジタル人材の育成

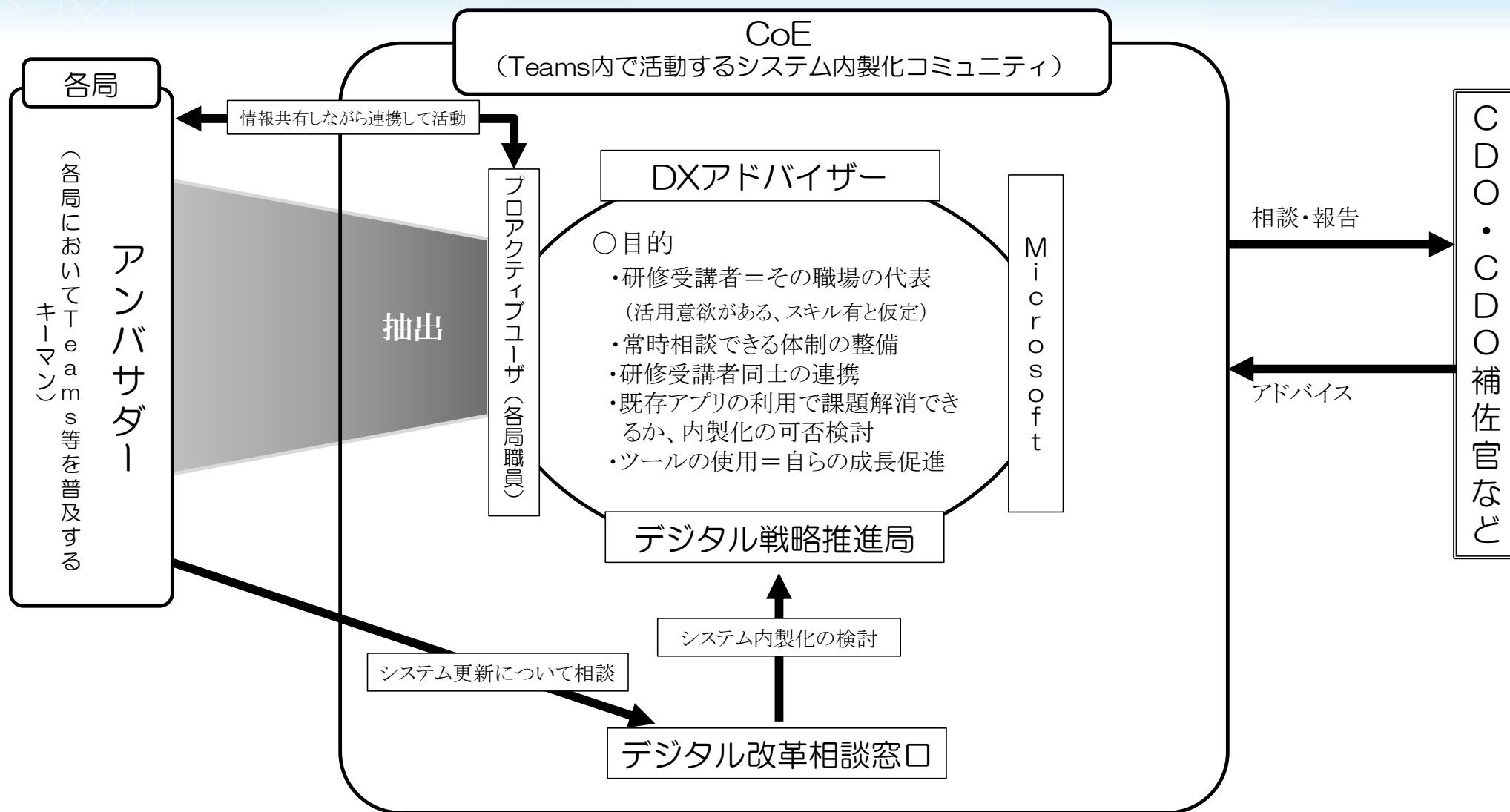
ICTを積極的に活用する新しい職員像づくり

4 地域のDX推進

地域課題を解決するスタートアップの発掘、育成に向けた協働

公益活動を行う団体へのデジタル利活用支援による活動の活性化、持続化

CoE (センター・オブ・エクセレンス) の立ち上げ



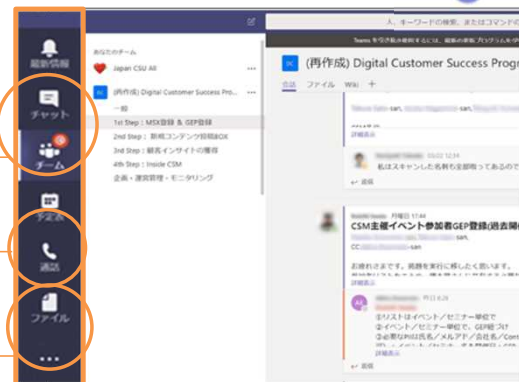
「デジタル・ワークスタイル」と「ローコード開発による身近な業務のDX」の連携（将来）

デジタル・ワークスタイル

○職員間連携を促進 - 必要な基本機能を網羅



- 1:1 のチャットから大人数のチームでの会話までカバー
- 音声・ビデオ通話機能搭載
- PC・スマホから外線電話の送受信も可能
- 会話・チームの中で画像やデータの共有・保存が可能



○Office との高い親和性で日々の業務を支援

- PowerPoint, Excel などのファイルを同時に編集

- Teams で共有したファイルは同時編集が可能
- 仮想的な共同作業空間を提供



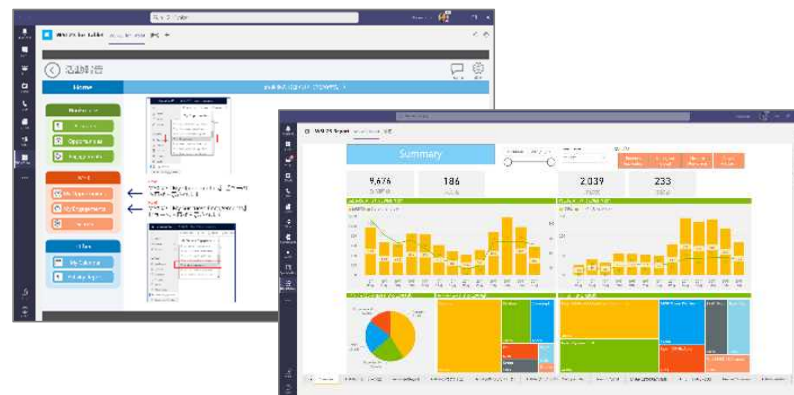
ローコード開発による身近な業務のDX

○簡易申請・台帳管理・データ可視化など



デジタルワークスタイルと業務 DX の連携（将来）

○Teams 上で職員間連携, 身近な業務が完結



常に市民目線（利便性向上、サービス提供のスピードアップなど）を視野に入れ、ツールを最大限活用していく。

地域のDX推進（まちづくりを共に進めていくプレイヤーとの協働、支援）

スタートアップ発掘・育成にかかる協働



- 対象
札幌市内でスタートアップに興味がある、スタートアップを目指す学生、社会人、企業など
- 支援内容
 - ・スタートアップ経営者から高校生、大学生向けに講演を実施
 - ・スタートアップ向けのプログラム紹介セミナー実施
 - ・サインアップ後、MSから広報支援
 - ・顧客のマッチングや紹介
 - ・ソーシャルアントレプレナー(※)の育成 など

非営利団体の活動活性化にかかる支援

- 対象
札幌市内で公益活動を行うNPO法人、社会福祉法人、財団法人、社団法人など
※法人格以外の基準あり
- 要件
 - ・生活困窮者への支援、教育の推進など様々な社会的課題を解決するために取り組む公益的な活動であること
- 支援内容
 - ・Microsoft365 Business Basic寄贈版の提供
 - ・NPO向けのセミナー
 - ・クラウド申請相談会 など

※ソーシャルアントレプレナー: 社会の課題を事業によって解決する事業家